

令和5年度（一社）岐阜県臨床検査技師会  
精度管理事業部総括集発刊にあたり

（一社）岐阜県臨床検査技師会  
会長 棚村 一彦

本年度は、岐阜県医師会からの要望があり当会からの試料配布を実施しました。その影響か定かではありませんが受検施設の若干の減少が見られました。精度管理調査は多団体で実施されており個々の施設の必要性に合わせて選択されるかと思いますが、外部精度管理は施設で受検・実施、是正のみならずこれを確実に維持・継続して管理する体制が最低限必要と考えます。

本年度の参加料は据え置きでありました。しかしながら昨今の世界情勢による物価の高騰で試料代金及び配送料も値上がりの状況が続いています。加えて来年度からはボランティア血液の使用が不可のため血算及びHbA1cの試料代金が増加予定です。これらの事情から来年度は参加料の値上げも検討課題ですが、来年も御参加の程何卒よろしく願い致します。

毎年多項目に渡り実施している岐阜県臨床検査技師会精度管理調査に今年度も多数のご施設から参加いただき、誠にありがとうございました。

本報告書は、今年度の精度管理調査の結果を分析し検討いただいた結果です。臨床検査が更に標準化され、関係者間での検査データの互換性が保たれることにより、全ての患者様に、より精度の高い検査結果を提供できるための一助となることを期待しています。

最後に、岐阜県臨床検査技師会 精度管理事業の実務にあたっていただいている精度管理事業部並びに学術部門委員のご尽力に深く感謝申し上げます。

また、本年度の事務所移転により来年度からは新事務所にて試料の保管配送の準備が可能となりました。長年にわたり資料の保管および配送作業の場所提供をしていただいた岐阜市民病院検査室に改めてお礼申し上げます。